

## 水循環再生の取組

### あいち水循環再生基本構想と 水循環再生地域協議会



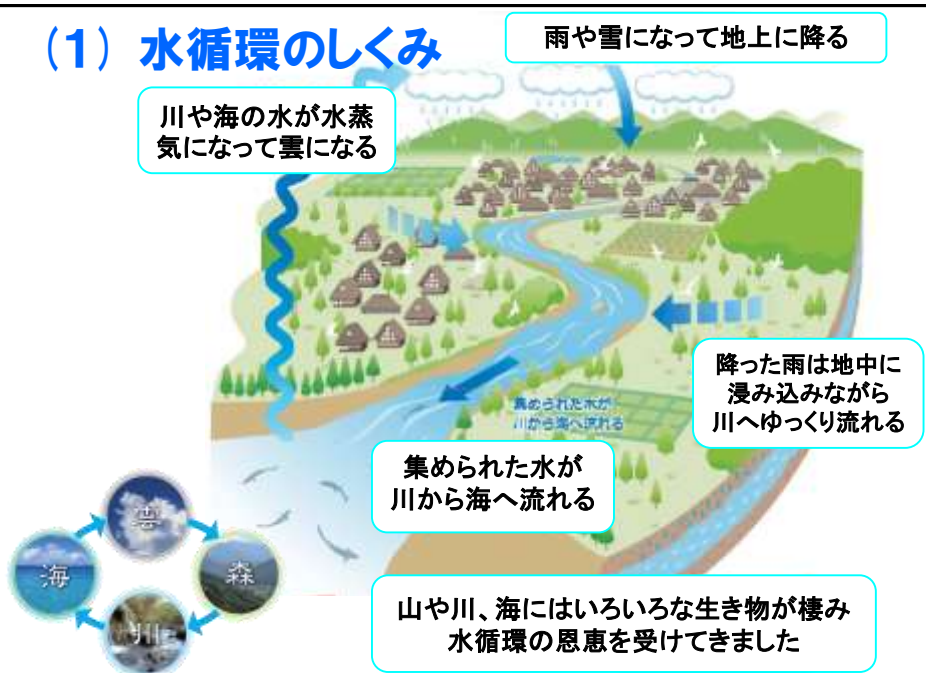
### あいち水循環再生基本構想と 水循環再生地域協議会

- 1 水循環の再生
- 2 愛知県の水環境の状況
- 3 愛知県の水質保全施策
- 4 あいち水循環再生基本構想
- 5 水循環再生のための取組
- 6 流域モニタリング一斉調査

# 1 水循環の再生

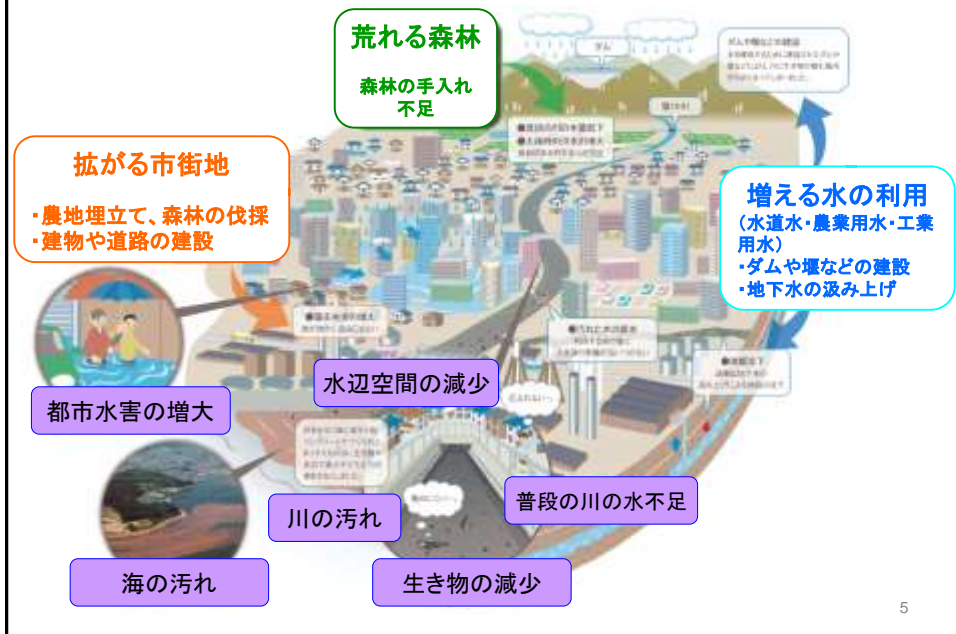
3

## (1) 水循環のしくみ



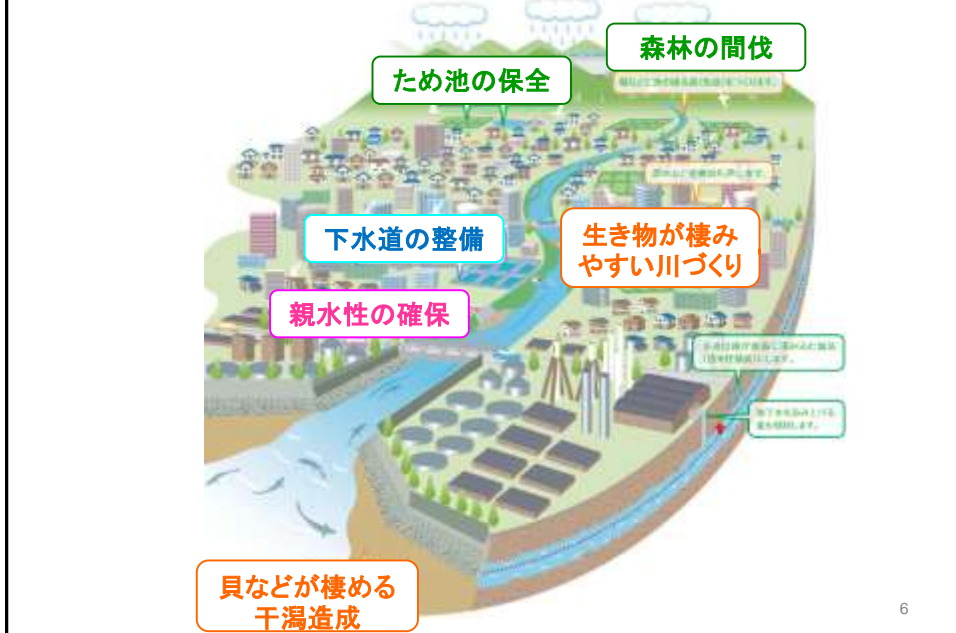
4

## (2) 水循環の問題



5

## (3) 健全な水循環を取り戻すために

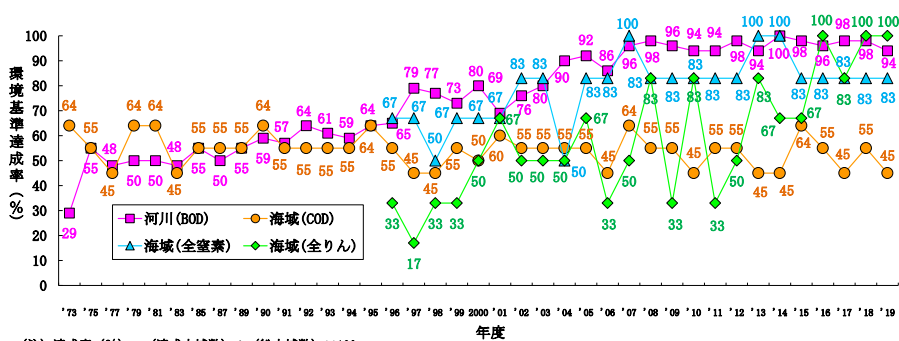


6

## 2 愛知県の水環境の状況

7

### (1) 水質環境基準の達成率(県全域)



(注) 達成率(%) = (達成水域数) ÷ (総水域数) × 100  
(資料) 環境局調べ

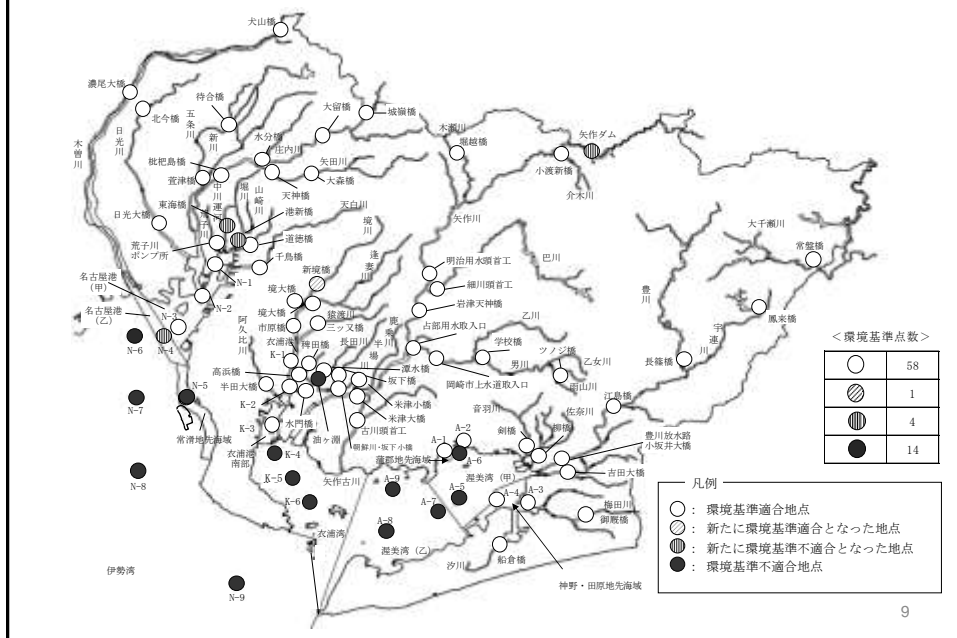
(注) 達成率(%) = (達成水域数) ÷ (総水域数) × 100

#### <達成率の長期的な推移>

- ・ 河川のBODは改善傾向(ここ数年間は90%以上を維持)
- ・ 海域のCODは概ね横ばい、全窒素及び全燐は改善傾向

8

## (1) 水質環境基準の達成率(県全域)



9

## (2) 赤潮の発生

### 赤潮

プランクトンが異常に増殖し、海や川、運河、湖沼等の色が赤色や褐色に変色する現象。



10

### (3) 苦潮(青潮)の発生

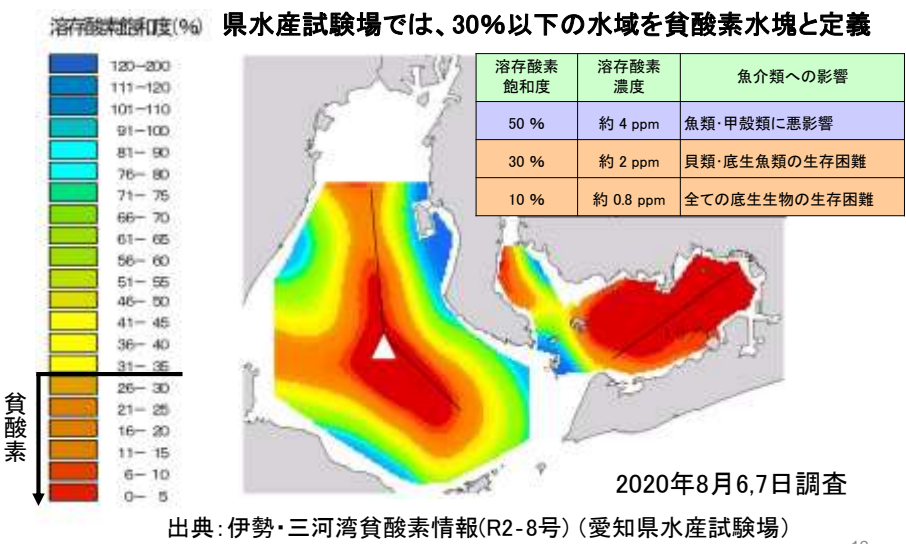
**苦潮(青潮)** 海底付近の貧酸素水塊が、強い風などにより表層に湧き上がり、海面が青色に変色したり白濁する現象。  
魚や貝の大量死など大被害をもたらすことがある。



11

### (4) 貧酸素水塊

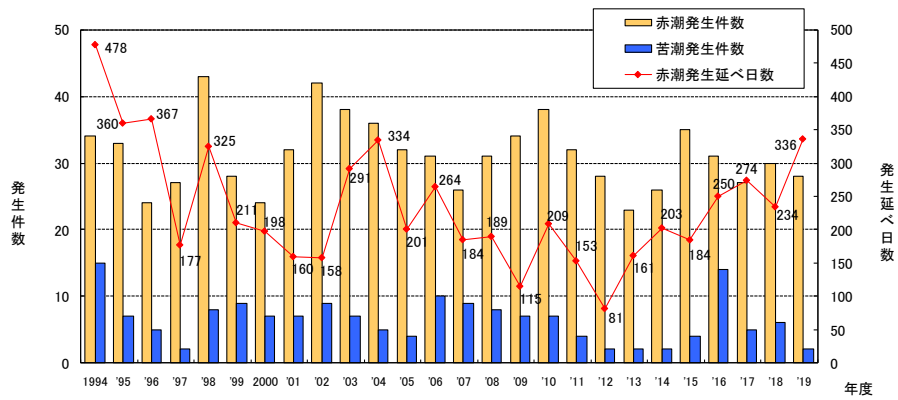
**貧酸素水塊** 魚介類が生存できないくらいに溶存酸素濃度が低下した水の塊



12



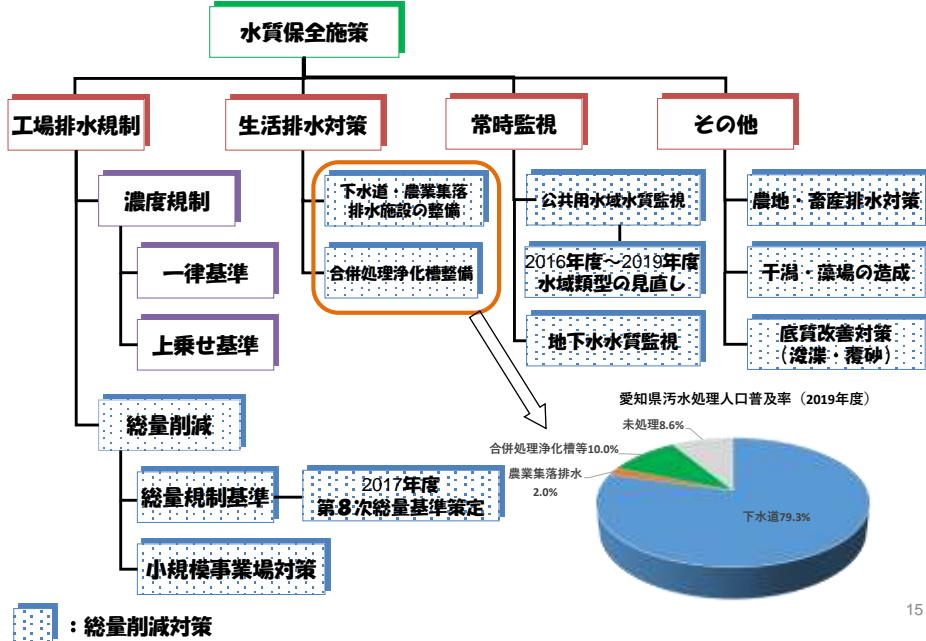
## (5) 伊勢湾・三河湾の赤潮・苦潮の発生状況



資料：農業水産局調べ

## 3 愛知県の水質保全施策

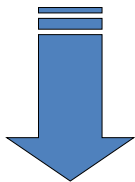
## (1) 愛知県の水質保全施策



15

## (2) 水質保全対策を進める上での視点の転換

場の視点



流れの視点

- 工場の排水規制などの限られた場所や、環境・治水・利水などの**限定した側面**を捉えて、各分野ごとに対策を実施

- 上流から下流までの水の流れを考慮し、**流域全体で水循環の機能に着目した取組**を総合的に実施
- 総合的な視点に立ち、**各主体が連携**して事業を実施

2006年3月に「**あいち水循環再生基本構想**」を策定

16



## 4 あいち水循環再生基本構想

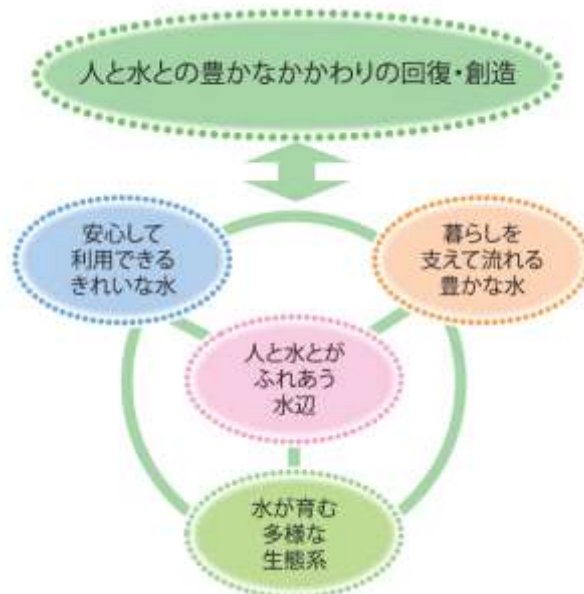
17

### (1) 基本構想の「目標」と「めざす姿」

#### 【目標】

人と水との豊かなかかわりの回復・創造

#### 【めざす姿】



18

## (2) 基本構想のイメージ

### ●取組の方向性イメージ図

#### 取組活性化のための方策

- ① 環境学習の推進
- ② 情報の共有化
- ③ 県民・事業者・民間  
団体・行政等の協働
- ④ 取組の検証・拡充

【場所ごとのテーマ】  
取組

- ① 森林の整備・保全
- ② 農地保全
- ③ まちづくり
- ④ 海づくり

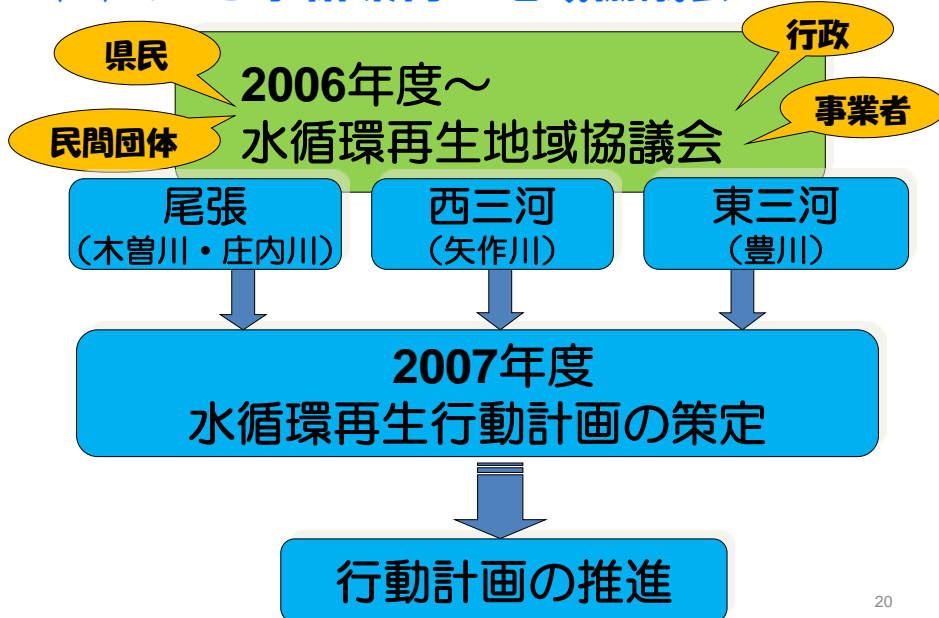
取組

【健全な水循環の機能】



19

## (3) あいち水循環再生地域協議会



20

## (4) あいち水循環再生地域協議会

### 水循環再生地域協議会

**尾張**  
(木曽川・庄内川)

**西三河**  
(矢作川)

**東三河**  
(豊川)

- ・ 2006年度から3地域ごとに毎年1回開催
- ・ 水循環再生に関する取組・活動状況の総括、  
取組点検指標による行動計画の進捗確認、  
事例紹介、啓発活動の報告、  
構成員相互の意見交換、情報交換など

21

### (4)-1 尾張地域



22

## (4) -2 西三河地域



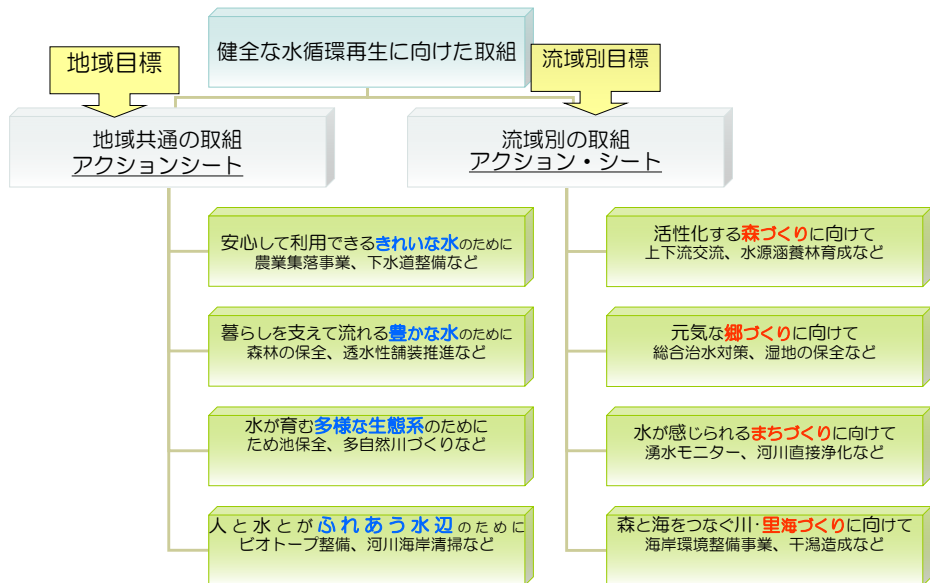
23

## (4) -3 東三河地域



24

## (5) 水循環再生行動計画の構成



25

## (6) 現在までの協議会の経緯

- 2005年度 水循環再生基本構想 策定
- 2006年度 水循環再生地域協議会 設立
- 2007年度 水循環再生行動計画(第1次)策定
- 2008年度 取組点検指標 作成
- 2009年度 流域モニタリング一斉調査 開始
- 2011年度 水循環再生行動計画(第2次)策定
- 2015年度 水循環再生行動計画(第3次)策定
- 2019年度 計画見直しに向けての勉強会の開催
- 2020年度 水循環再生行動計画(第4次)策定

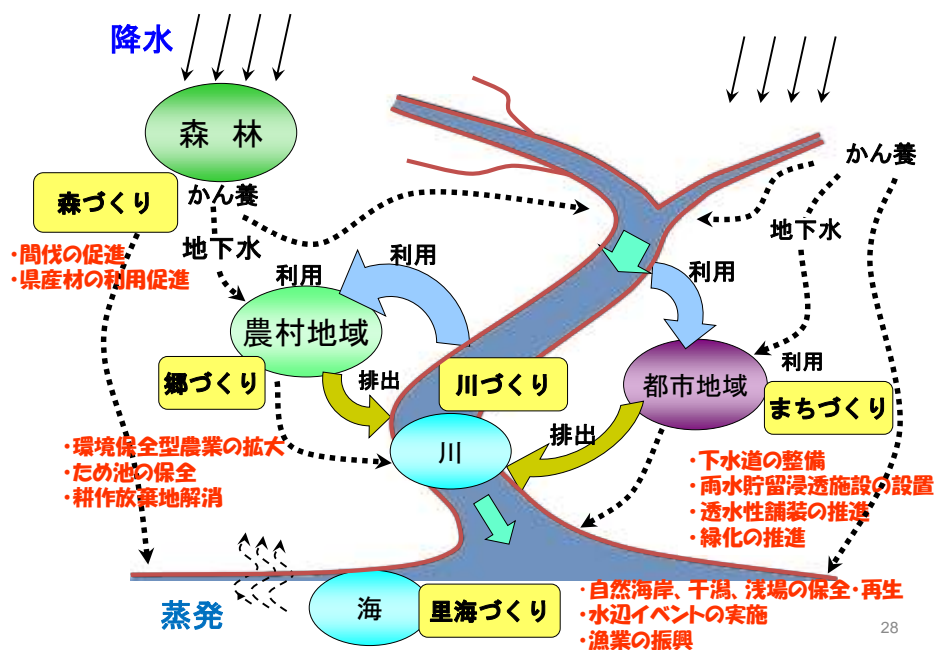
＜毎年度実施＞流域モニタリング一斉調査、取組点検指標による進捗確認、行動計画の見直し

26

## 5 水循環再生のための取組

27

### (1) 水循環再生の取組





## 6 流域モニタリング一斉調査

29

### (1) 県民参加の取組

#### 「流域モニタリング一斉調査」

- (1) 水質(きれいな水)  
水の汚れ(CODパックテスト)、水の色、濁り、におい、泡・油膜、水底の感触
- (2) 水量(豊かな水)  
水深、流れの変化、流速、湧水(過去に確認された場所のみ採用)
- (3) 生態系(多様な生態系)  
水質階級(水生生物調査)、魚の調査、  
植生調査(水際、水辺周辺)、  
鳥や昆虫の調査、外来種調査
- (4) 水辺(ふれあう水辺)  
透視度、ごみの状況、水辺の利用の  
しやすさ、水辺への近づきやすさ、  
水辺の自然度、水辺景観(心地よさ)、  
水辺での活動(①散歩、レジャー、  
②環境学習 ③環境保全活動)



30

## (2) 流域モニタリング一斉調査の調査票

### 調査票

グループ名	調査日時	年	月	日	下町 上町
班 長	班長補佐	班員数			
班 員	班員人数	人	男	女	不明

### 水辺きれい度

調査項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1.水の色	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

### 水辺

調査項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1.水辺の草	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

### 水辺

調査項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1.水辺の草	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

### 水辺のようす

調査項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1.水辺の草	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

調査日時	調査場所	調査者	調査結果
------	------	-----	------

31

## (2) 流域モニタリング一斉調査の様子

水生生物の採取



パックテストの実施



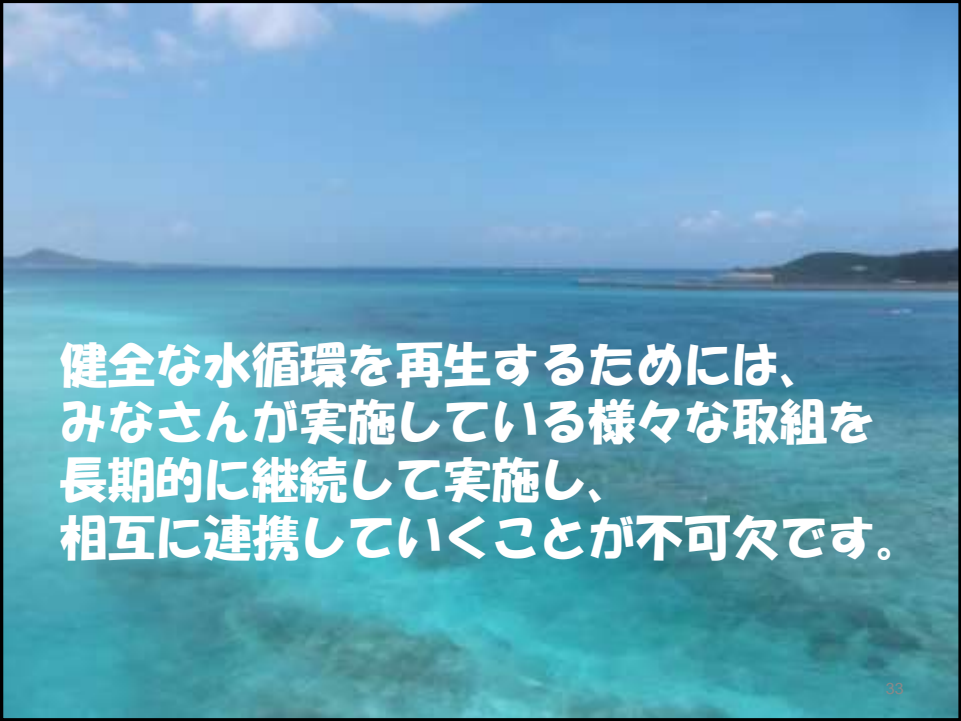
透視度の測定



採取した水生生物



32



健全な水循環を再生するためには、  
みなさんが実施している様々な取組を  
長期的に継続して実施し、  
相互に連携していくことが不可欠です。